

- 問1 長野県南牧村の野辺山原と、茨城県古河市の月別平均気温を比較した統計資料において、古河市では夏（6月～9月）の気温が20度を大きく上回るのに対し、野辺山原では同時期の気温がレタスの生育に適した15度から20度の範囲に収まっています。このような気温の差を利用した農業の仕組みや特徴について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2023年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 化学肥料や農薬を一切使わずに、高地の厳しい自然環境のみを利用して栽培を行っている。 | 2. 冬の暖かさを利用して出荷時期を早める促成栽培を行い、冬でも新鮮な野菜を供給している。 | 3. 夏の涼しさを利用して出荷時期を遅らせる抑制栽培を行い、他の産地との競争を避けている。 | 4. 広大な土地を利用して、大型機械を導入することでレタス以外の穀物も大量に生産している。 |
|--|---|---|---|
- 問2 北陸地方の農業的特徴に関する記述として、統計から読み取れる事実とその背景となる理由の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 農業産額の約半分を野菜が占めており、雪解け水を利用した夏から秋にかけての出荷が中心である。 | 2. 農業産額の約半分を米が占めており、冬の積雪の影響で裏作が困難な地域が多く、単作地帯となった。 | 3. 農業産額の約半分を畜産が占めており、広大な土地を活用した大規模な乳牛の飼育が行われている。 | 4. 農業産額の約半分を果実が占めており、扇状地や水はけの良い土地を活かした栽培が行われている。 |
|--|---|--|--|
- 問3 長野県では夏から秋にかけて、標高の高い地域の冷涼な気候を活かしたレタスなどの栽培が盛んです。収穫されたレタスを、鮮度を保ったまま東京などの大都市圏へ届けるために工夫されている流通の仕組みとして、最も適切な説明はどれですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 保冷車を用い、収穫したその日のうちに都市部の市場へ届ける仕組み | 2. 二酸化炭素の排出を抑えるため、すべて鉄道コンテナを利用して翌々日に届ける仕組み | 3. 冬まで雪の中で貯蔵し、市場の品不足に合わせて出荷時期を遅らせる仕組み | 4. 収穫後すぐに乾燥加工を施し、常温のトラックで大量に輸送する仕組み |
|------------------------------------|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問4 日本のある果物の生産量上位県を見ると、1位が山梨県、次いで長野県、山形県、岡山県、福岡県となっています。この果物の栽培に適した地理的条件についての説明として最も適切なものはどれですか。（2025年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 水はけが良い扇状地や、年間の降水量が少なく日照時間が長い内陸の気候が適している。 | 2. 年間を通して温暖で雨が多く、平坦な沖積平野が広がる地域が適している。 | 3. 夏でも涼しく、保水力の高い粘土質の土壌が広がる湿地域が適している。 | 4. 冬の降雪量が多く、年間を通じて湿潤で日照時間が短い地域が適している。 |
|---|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問5 日本の自動車産業における「工場集積」の仕組みと、その背景にある生産体制について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 部品をすべて海外の関連工場から輸入する体制をとっているため、国内の部品工場は減少が続けている | 2. 各工場がバラバラな場所に立地することで、地域ごとの景気変動に左右されない分散型の生産体制をとっている | 3. 組み立て工場が部品工場を周辺に配置させることで、在庫を抱えず効率的に生産する体制がとられている | 4. 組み立て工場と部品工場を同じ巨大な一つの建物内に収容することで、輸送を一切行わない体制をとっている |
|---|---|--|--|
- 問6 自然災害が発生した際に住民が迅速かつ安全に避難できるよう、地形や過去の災害記録に基づいて作成される地図があります。静岡市において、大谷川や金川などの河川周辺や沿岸部の浸水想定区域を示し、避難場所の位置や避難すべき方向などの情報を具体的に記載したものを何と呼びますか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|--------------|------------|----------|
| 1. マニフェスト | 2. バリアフリーマップ | 3. ハザードマップ | 4. 都市計画図 |
|-----------|--------------|------------|----------|
- 問7 長野県の観光施設への訪問者数に関する統計において、東京都や京都府、沖縄県と比較した際の長野県の特徴として最も適切な説明を選びなさい。なお、この統計において長野県は「山・高原」の訪問者が1,000万人を超えており、「温泉」や「歴史・文化」の項目も高い数値を記録していますが、「ショッピングなどの都市型観光」の割合は他の都県に比べて低くなっています。（2017年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 巨大なショッピングモールやテーマパークを中心とした都市型のレクリエーション施設が、観光客を集める最大の要因となっている。 | 2. 温暖な気候と広大な海岸線を活かしたマリッジジャーが盛んであり、冬場の集客よりも夏場の観光客数が圧倒的に多い。 | 3. 最新の科学技術を展示するパビリオンや、大規模な国際会議場などのビジネス拠点としての施設が観光の中心となっている。 | 4. 豊かな自然景観や温泉、スキー場といったスポーツ施設に加え、歴史的な寺社や城跡などの文化遺産が主要な観光資源となっている。 |
|---|---|---|---|
- 問8 日本アルプスを構成する3つの山脈について、北から順に、通称「北アルプス」「中央アルプス」「南アルプス」と呼ばれます。このうち、最も北側に位置する「北アルプス」の正式名称を選びなさい。（2024年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 越後山脈 | 2. 赤石山脈 | 3. 飛騨山脈 | 4. 木曽山脈 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 中部地方を東西に横断する地形の断面を考えたとき、標高3000メートル級の山々が連なる「日本アルプス」の中で、最も西に位置する飛騨山脈と、最も東に位置する赤石山脈の間に位置している山脈があります。通称「中央アルプス」とも呼ばれるこの山脈の名称を選びなさい。（2023年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 越後山脈 | 2. 木曽山脈 | 3. 奥羽山脈 | 4. 鈴鹿山脈 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問10 中部地方に位置する新潟県、長野県、静岡県などの周辺地域において、岐阜県にあるユネスコの世界文化遺産に登録されている伝統的な家屋様式として正しいものを選びなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 流水が運ぶ栄養分による豊かな生態系が評価された自然遺産の知床 | 2. 海上に立つ大鳥居が特徴的で、平安時代の建築様式を伝える厳島神社 | 3. 樹齢千年を超えるスギの原生林が自生し、自然遺産に登録されている屋久島 | 4. 豪雪に耐えるための急勾配な茅葺き屋根が特徴の白川郷の合掌造り |
|-----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
- 問11 中部地方の地形の特徴を説明した文章として、飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈の3つの山脈の関係性が正しく述べられているものを選びなさい。（2024年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 東北地方から続く奥羽山脈が長野県に入ると、飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つに枝分かれする。 | 2. 飛騨山脈と越後山脈の間に赤石山脈が位置しており、これらは北アルプスと呼ばれている。 | 3. 木曽山脈と赤石山脈は関東地方に位置し、飛騨山脈だけが長野県に位置している。 | 4. 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つを合わせて日本アルプスと呼び、長野県を囲むように位置している。 |
|---|--|--|---|
- 問12 北陸地方に位置する富山県では、輸送用機械などの製造に比べて非鉄金属工業の出荷額が目立つという特徴があります。この工業が富山県で発展した主な背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 急峻な地形を流れる河川を利用した、豊富な水と電力を得やすかったため。 | 2. 人口が300万人を超える大規模な消費市場と労働力が確保されていたため。 | 3. 太平洋ベルトの東海工業地域に隣接しており、輸送の利便性が高いため。 | 4. 原料となる鉱産資源が豊富に産出され、内陸工業地域が形成されたため。 |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|--------------------------------------|